子ども健やか育成宣言

町長/日本一の子育て支援を

総額

全額無料化します。

歳未満児の医療費は 万円分を発行します。

程度。



桑園憲-·議員

必要とし、 に事業を実施するのか。 年 中間どの 11 程 ・つ頃を目途 度 の予 算を

料の軽減措置を図ります。 持つ世帯を対象に20%の 町 フレミアム付商品券30 中学生以下の子どもを 第3子以降の保育

0

職員で実施しました。 が 農業振興地域農用 町 策協議会で十分協議し有 で 4399 護農業委員と農業委員会 含まれてい | 農地が526筆の50% 長 さつま町耕作放棄地対 筆、 ます。

います。 年内の実施を考え で約1700 万円

ため、

医師会、

消防署、

行政は年数回の協議会を

の医

|療体制の充実を図る

内

田

薩摩郡]

医師会病院

持ち、

機能を高めよ。

町

町 作 放 棄地 活用策: の は

療

成宣言」

についての支援

「子ども健や

か

育

努め 1) 有効活用

桑園 いてと今後の活用策に 面積は。又調査方法に て考え方を伺う。 耕作放 魚乗地の-本町

効活用に努めて参ります。 町 内で約319% この内に 地区域 調査

内田芳博議員

協議会で発行しているパンフレット

耕作放棄地再生利用緊急対策をご存知ですか?

さつま町耕作放棄地対策協議会では、農業者の高齢化や担い手の不在等による労働力の低下により、本町においても増加傾向にある耕作放棄地の解消に向けて、次のような取り組みに対する支援策を実施しています。

1参作故歌地の再全・利用のための歌僧文装 1. 銀存故歌地項を利用文件金 (1) 再在利用活動(資管与により紹作放棄地を再生・利用する取組 (1) 再生作業(資等物除去、深緒、整地等) (影組初年度のみ) - 光度の程度が応えては572(577/1/3 - 光度の程度が大きく重接等を用いて行う再生作業[1/2等] 企士嫁の長

②土壌改良 ・2.5万円/10a(最大2年間)③営農定着(水田等有効活用促進交付金の対象作物を除く。)・2.5万円/10a(1年間)

現状

○ 耕地面積の減少と耕地利用率の低下 504万ha (95年) → 469万ha (05年) 97.7% → 93.4%

課題

○ 食料供給力強化のための農地の確保と その最大限の有効利用 ○ 地域における様々な問題の発生 ・皮充廃した土地は利用困難 ・病害虫の繁殖、熱緊害の拡大 ・廃棄物の不法投棄 等

開

○ 増加傾向にある耕作放棄地

関と連 急医 内容を町民に知らせます 今後も定期的に協議会を 器を整備し機能充実と医 ながら、三次救急医療 療体制を確立し、二次救 念を掲げ、 き、 長 「療機能を十 |療問題については、 施策を講じてその 携を図ります。 地域医療の高い 高度な医療機 -分発揮 理

> え 町

> た 長

1)

年次的に

考

9

6 5

万円を活用

し、

人外

科用X線

テレビ装置、

口呼吸器ほか数点を導入

矢 療 ※機器 の 成を

お局い面 助成対策対応を示せ。 内 田 て、 を迎える事を念頭に 地 後に悔 域医 療は大変な いのな

をしながら年次的に検

して参り

っます。

も考えて、

医師会と協議

機器の 機器の

助成は財政等 充実を図りま

機器 町 長 今回の は、 耐 師会病院 臨時交付金2 用年数が到 0 矢 来



薩摩郡医師会病院

高 度 な 体 制 策

町 長 定期的に会合を持ちたい